



レツド?
何を言っている?

はら
見てみろよ

俺の名はハルティア!
ブレイブ因子と
併せ持つ最強の戦士だ!

ダーク因子を

ブルリーの
喉えたくて

ぐあああああ!

聖装戦隊 ブレイブハーツ

~そして正義は悪に墮つ~

原作：志岐転機 作画：れいとうみかん
製作協力：あむあいおかし製作所

聖装戦隊ブレイブハーツは、悪の組織ルードカードの本拠地を発見したというイエローの案内で、敵の本拠地に突入し、敵のボスであるクイーンと対峙した。そして――

ブレイブ
スラッシュユ!

ぐふっ!?

何故貴様らの
攻撃が通る!?

私はクイーン!
『ダーク因子』を持つ
絶対の存在!

その我が傷を負う
なんぞありえぬ!

聖装戦隊 ブレイブハーツ

～そして正義は悪に墮つ～

聖装戦隊
ブレイブハーツ!

例え不可能だと
言われようと、
勇気と絆で
可能にする!

それが俺達!



ブレイバル
バスターー！！

これで最後だ！
いくぞ皆！

おお！

ぐわあああああ！



……わたくし達、
クイーンを
倒せたのですか？

その様だな

……



やったぜ!
俺達の勝利だ!

ナニもったー!

おーんおーん

ギリギリ
だったな

もう立って
いるのも
やっただ

そのギリギリまで
持ち込めたのも
ルールが立って
作戦のおかげだな!

めっちゃ感謝
しているぜ親友!!



その作戦を
途中で変えたくせに
調子の良い奴だな

とは言え、それが
功を奏したんだ。
さすがだよレッド

^^



それでは皆さん、
帰って祝勝会と
しましょう

わたくし、腕に
よりをかけて
お料理をしますね

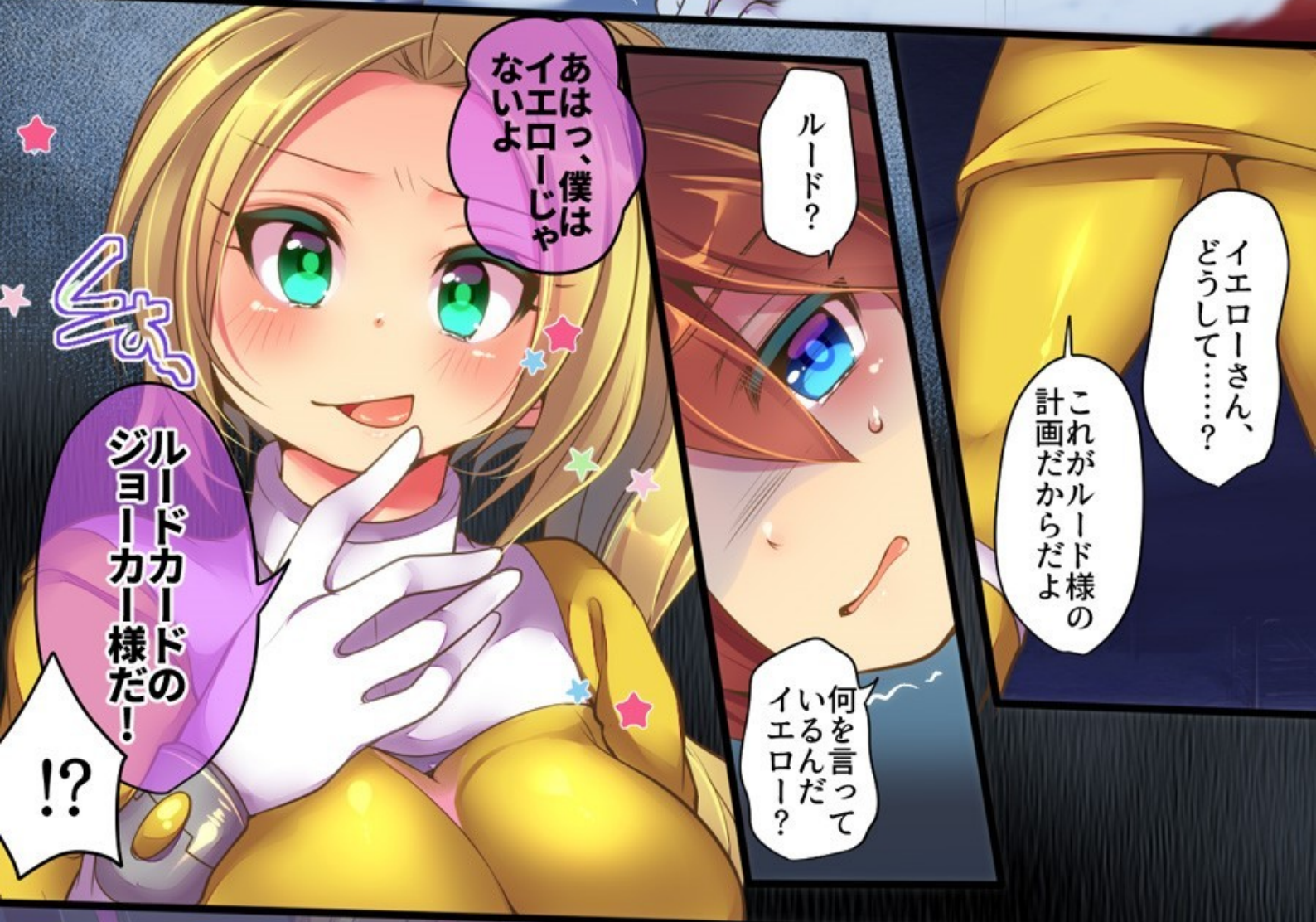
おお、それは
楽しみだな!
皆帰ろうぜ!

いいや
帰さないよ



くっ、体が痺れて
動けない

これは
ブレイブガンの
スタンモードか!?



あはっ、僕は
イエローじゃ
ないよ

ルード?

イエローさん、
どうして……?

これがルード様の
計画だからだよ

ジュードカードの
!?

何を言っ
ているんだ
イエロー?



くっ……!

数時間前

仲間の為に一人で
この基地を発見
できるなんて

流石だね
イエローお姉さん

褒めてあげよ。
二人も拍手拍手

姉様の仇である
貴様なんぞに
褒められても
反吐が出るだけだ

あはっ、
知ってるよ、
だから褒めたんだ

貴様……!!

ふふふ
そんな怖い顔を
してると綺麗な
顔が台無しだよ

ほらスマイル
スマイル

貴様に見せる
笑顔など無い

そっか。
まあいいや

これから
いくらでも
見れるし

どういう
意味だ?

すぐに分かるよ。
ふふっ、これからの
ことを考えると
興奮してくるね

今にも
達しそう

下劣な!

例え貴様が
私を辱めようと
決して屈しは
しないぞ!

それは
どうかな?



くっ、
何を
する！

アッ

ふふっ、
始めて
いいよ



あいつらは一体
何を
しているんだ？

チキッ

チキッ



チキッ



……もう
終わったのか？
今のは一体？

あーあー。
あはっ、
声が
違う



うわあああああつ！！



こっちの
ヘッドギアと
拘束を解いて

あと向こうの
ヘッドギアもね

かしこまり
ました

女性の声？
一体何が
起きたんだ？

それに何か体に
違和感が……

じゃーん！

……私!?
んっ声が!?

僕とイエロー
お姉さんの体を
入れ替えたんだよ



私が
ジョーカーに!?

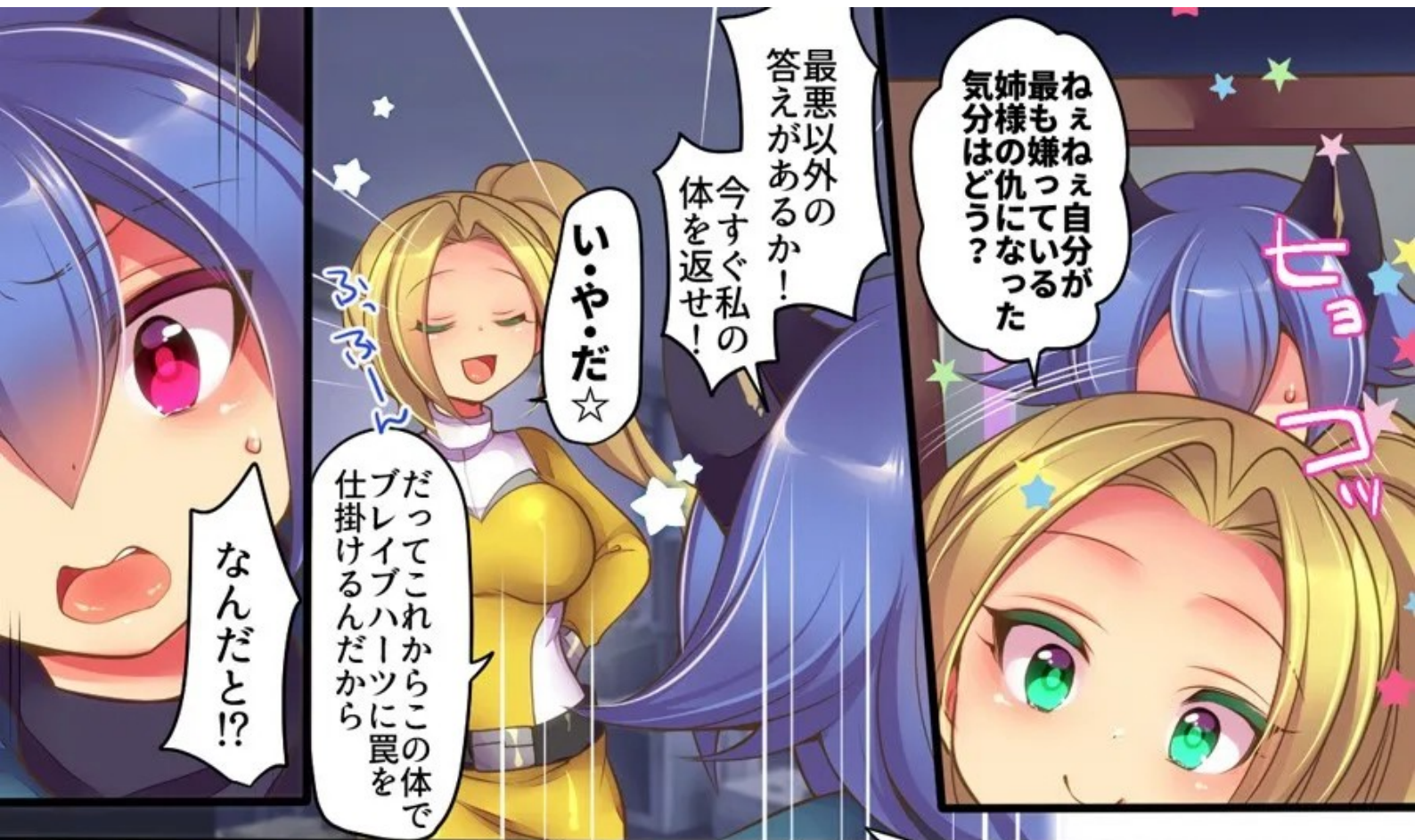
+



ほら、こうすると
もっとよく
見えるでしょ？

それが君が
ずっとずっと知りたかった
ジョーカーの素顔だよ
これからはいつでも
見られるね

これが……
ジョーカーの
素顔……



ねえねえ自分が
最も嫌っている
姉様の仇になった
気分はどう？

最悪以外の
答えがあるか！

今すぐ私の
体を返せ！

い・や・だ☆

だってこれからこの体で
プレイブハーツに罠を
仕掛けるんだから

なんだと!?



あっ罠と言っても
ハニートラップ
ではないよ

それなら
ピンクお姉さんと
入れ替わった方が
いいもん

そんなことは
どうでもいい！
私の体をその様な
ことに利用するな！

あはっ、僕はイエロー
お姉さんが最も嫌う
ジョーカー様だよ？

何よりも仲間が大切な
イエローお姉さんのだ
だから利用するんだ



ジョーカー
貴様！

おおっ！



ねえねえ二人とも。こんな怒っている僕ってこれまでに見たことがあった？

いいえ、ありません

だよ、僕も初めてだよ。見ていて面白いね

面白いものか！

しゅわ
そりゃ
そうさ。

だって今は僕が面白がる時間なんだから



面白いと言えば、イエローお姉さん達は圧倒的な力を発揮できる『ブレイブ因子』の持ち主だよな？

その力を全身にひしひしと感じて面白い



聖装変身！
イエロー！

ああそうだ。試してみないとおかないと



よし、無事に
変身できたな

そんな……
馬鹿な……

それにしても
良い体つきを
しているね

僕を倒す為にここまで鍛えてくれて嬉しいよ



足技も磨いていたよね

ぐはっ!!

ああ そうそう



ああでもこの大きな胸は邪魔かなあ。肩が凝りそうだし

やめろ!

今初めてイエローお姉さんの足技がジョーカーに決まっただけ、その強靱な体にもちやんと効いてるみたいだね



私は…… ジョーカーでは…… ない

どう? ちゃんと成果が出て嬉しい?



いいやイエローお姉さんは…… ジョーカーだよ

そして僕がイエローさ

君はこの足でジョーカーを蹴り倒したかったようだけれど

この魅力的な足は違うことに使った方がいいと思うよ



んっ

おちんちん
初心者の君に
さそのムラムラは



この様なモノが
私に付いている
なんて……!

ふふっ。こんな
ギンギンに
しちやって



あはっ、
もう勃起しているね。
いや僕が勃起した時
からずつとかな?

君と勃起の
引き継ぎを
したのかと思うと
興奮するよ

変態め!



何を
つもりだ!?

椅子が
変形を!?



優しい
お姉さんが
今楽にして
あげるよ



この足は
こういうこと
使った方が
思うんだよね



くっ、なんなんだ
この感覚は!?

だ、誰が気持ち
良いものか!



それに君、とても
気持ち良さそうな
顔をしているよ



もう遅いよ

私の足で
それに触れるな!



やめろ!

貴様に極上の為
快楽を与える為

日々鍛錬を重ねた
私の足技に溺れる!



だ、駄目だ……
意識が全て足に
向いてしまう



それにしても
足の指まで
自由自在に
動くね
これはどう??



こいつ私の
真似を!?



誰に物を
言っている!

悪逆非道な貴様の
言葉に私が耳を
傾けると思うな!



さて。君と遊ぶのもここまでするか

えー。もっと気持ちよくしてほしいの？

強欲う

待て！

違う！

私の体で皆を罫にはめようとするな！



くっ！

いぢぢぢ

これ拭いて

やれやれ。まだ分からぬの？

これはもう僕の体で君の体はそれだよ

実感が出るまで彼女達に相手をしてもらうといい

それじゃあね



待てジョーカー！

ふふっ

ジョーカー様のお体にご奉仕できるなんて

やめろ、

やめろおおおおお！

そんな……イエローさんとジョーカーさんの体が入れ替わって……いたなんて……

ジョーカー、良い働きであつたぞ

光栄に存じます

ベニー、
姿を現せ



貴様も良い
演技であった

余の代理、ご苦労

これは一体……
どうということだ？



余の名はルード。
このルードカードの
長である

クイーンが
ボスだという
情報もフェイク
だったのか……



貴様らはこれまでに
余が用意した四天王の
ジャック、エース、
キング、そして
クイーンを倒した

よって貴様らは
新たな四天王に
なる資格を得た



誰がお前の
配下になるか！



思
上がるな

貴様らに選択権
なんぞない。余だ
決めるのは余だ

転送装置の
光!?

皆さん!?

さてベニーよ。
クイーンの体は
もう使えまい

代わりにピンクの
体にくれてやる





有難き
幸せ!

あがつ!?
あつ

あがつ!?
あつ

苦しい!
見えないの!
掴めないの!?



なるほど、
クイーンに
負けず劣らずの
良い体だな

えっ、わたくしの
体が勝手に!?

まさか貴方は
ベニーさん
なのですか!?

ああ、
そうだよ

わたくしの
体から出ていって
ください!

一体何を……
あれ感覚が?

ほや...

これはロード様が
俺にくれた体だぜ?

テメエが
命令すんな

でしたら
強引に!



頭の中がうるせえ！
強い感情を
ぶつけてくんない

え？
あれ……
眠たく……

お待ちさせて
申し訳ありません

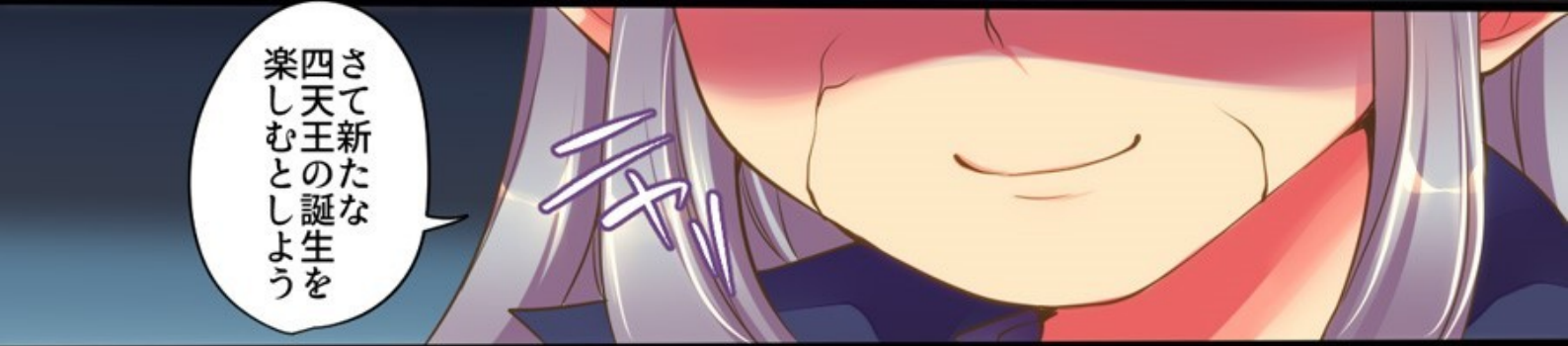
構わん。ではベニー、
ジョーカーよ。
貴様らも行け

もう寝ろ

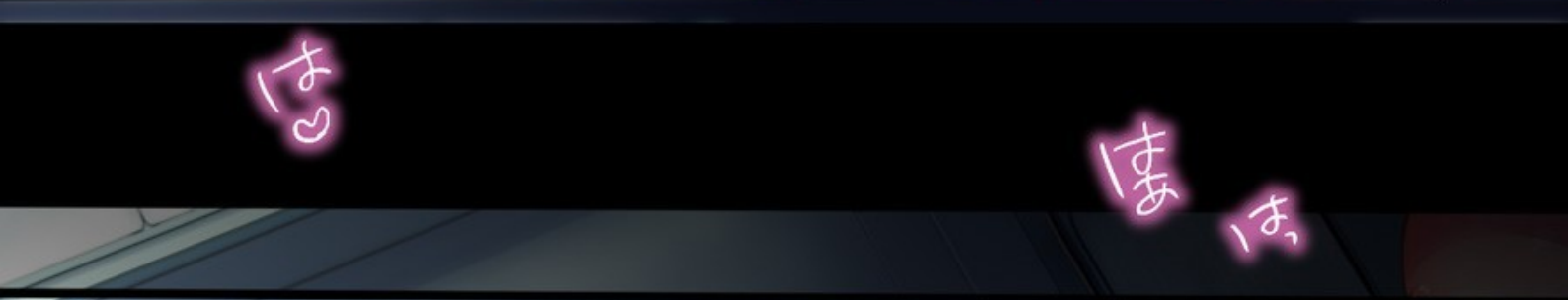


ははっ
無理無理
俺がおっぱいを
揉むのも止められ
ないだろ？

な、なんて
はしたない真似を！

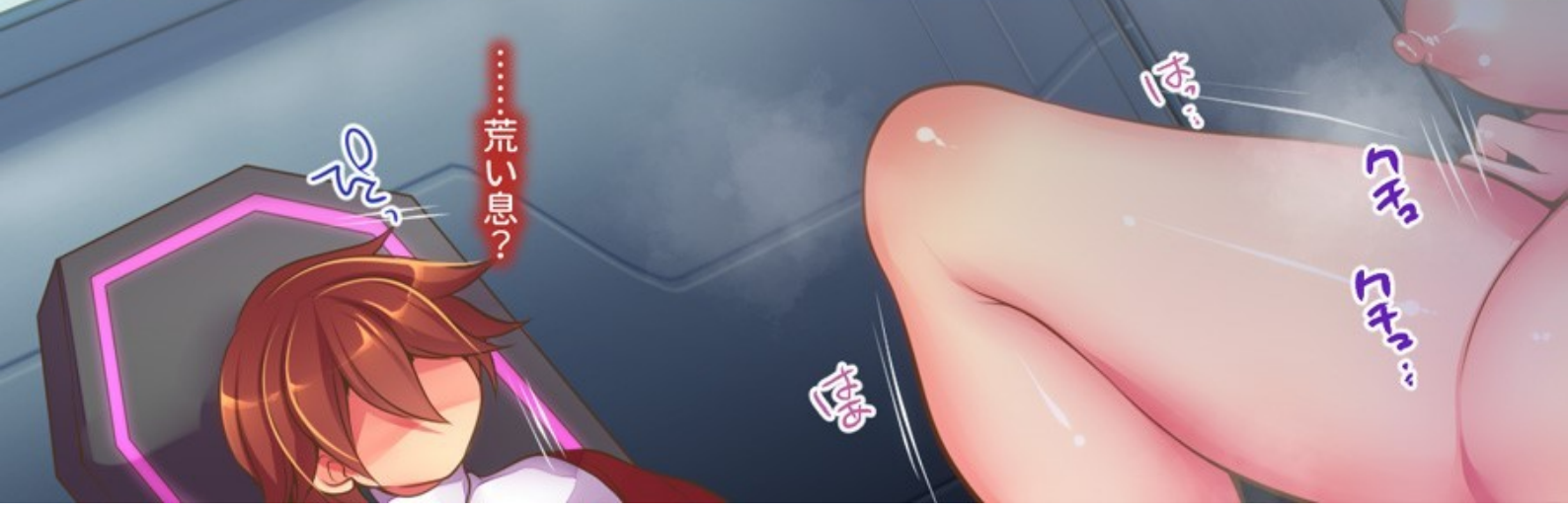


さて新たな
四天王の誕生を
楽しむとしよう



はっ

はっ
はっ



……荒い息？

はっ

はっ

はっ

はっ
はっ





お前は誰だ!?

俺だよ。ベニーだ。

待って! 新しい体を見せたいから! テメエがなかなか起きないから! 待って! 新しい体を見せたいから!



あははっ! 普段あれだけ勇ましいレッド様も

美少女のオナニーを見たらピンピンになっちゃうのか!



レッドさん、それは……

いやあのこれは違くて!



ふざけているのは勃起しているのさ。凄んだと思いません

まっる

ふざけるな!



同じ男として分かるよ

ほらパフパフ

むぐつ



まあでも仕方がねえよな

こんなしゃぶりつきでえ体のピンクちゃんが目の前でオナつたら

そりゃ勃起しちゃうって



レッドもこんな爆乳を
目の前にしてよく
ピンクちゃんを
襲わなかったよな

ピンクちゃんの
記憶を見たが

手を握ったこと
しかないとか
奥手すぎるだろ

……記憶?

これはピンク
ちゃんの体だぜ?
記憶くらい読めるさ

勝手にピンクの
記憶を読むな!

そう怒るなって
気持ち良くさせて
やるからよ



何をする!?

何って手コキだよ。
気持ち良いだろ?

なっ!?

ピンクちゃんに
手だけじゃなくて
こっちも握って
欲しかったんだろ?

やめろ!

そんなことを
思うはずが
ないだろ!

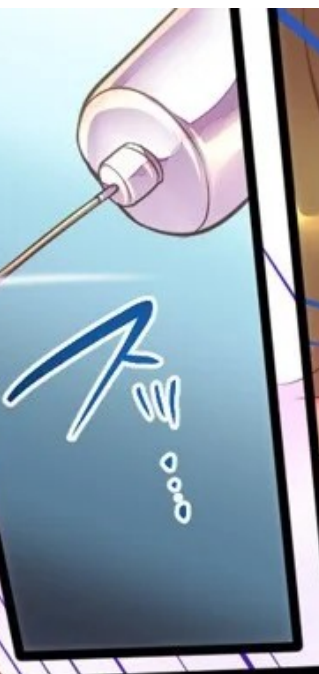
わあ、レッドさん
おちんちんさん
大きいですね♡

じゃあ
こっちか



今俺に何を打った!?

っう!?



なるんだよ

誰が仲間になるか!



『クイーンの『ダーク因子』さ



ズ...

ルード様は『ブレイブ因子』と『ダーク因子』を併せ持つ戦士を欲していた
レッド、貴様がそれになるんだよ

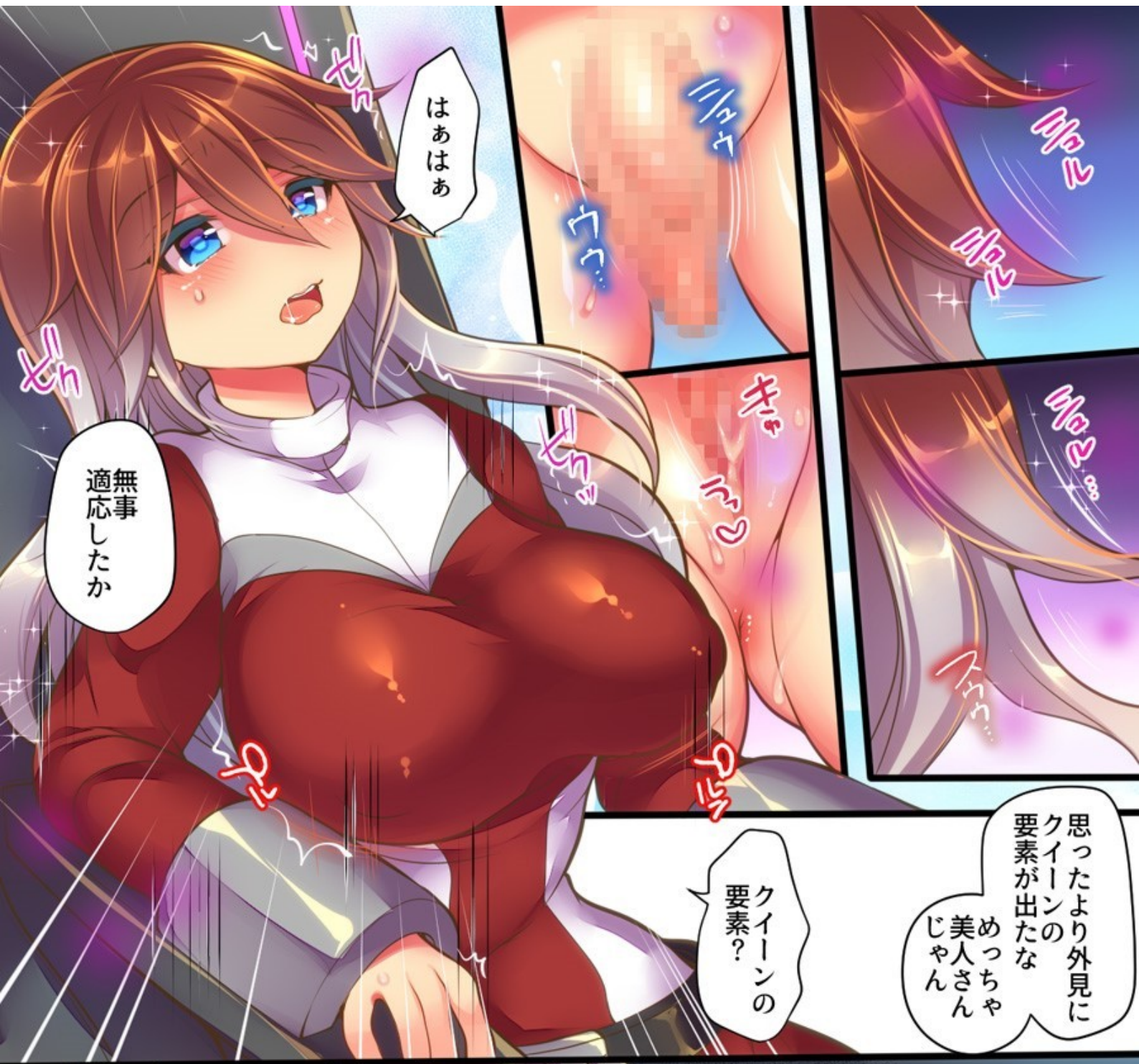


ぐああああああ!



ズ...

ズ...



はあはあ

無事
適応したか

思ったより外見に
クイーンの
要素が出たな
めっちゃ
美人さん
じゃん

クイーンの
要素？



……これが
俺が？

ああそだよ。
実感が
湧かないか？

ほら
見ろよ



できたておっぱいだからすごい敏感なはずだぜ



ほら今までに感じたことのない感覚だろ？

ひゃう!?



その言葉が似合うのだから

何をすつもりだ!?



はっ、それはヒーローが吐く言葉じゃないぜ？



やめろお

弱々だし抵抗だない

絶対に殺す……!



欠けて……欠けて!? 何が!? 思い出せない!

でも何かがなつかげなく

ぐあああああ!

俺の中で暴れるな!



あが!?! いぎり!?!

頭の中を何かが駆け巡っていく! やめろ! やめてくれ!



駄目だ!
それだけは
消すな!

壊さないで
くれ!



ハメエの名は
ハーティア

違ういや

忘れるな俺!
俺の名は結城勇士!
聖装戦隊ブレイブ
ハーツのレッドとして、
皆と一緒に世界を守る
のが使命だろ!?

ルードカードの
四天王として、
皆と一緒に世界を
侵略するのが使命だ



あああああ
あああああ
あああああ



すつきりした
気分だぜ

終わったぞ
ハーティア

気分は
どうだ？



分かった

行って
くるぜ親友

ハーティアには
ブルード様から
任されている
そこで少し
試してみると
いい

これが
「ブレイブ因子」と
「ダーク因子」を
持った肉体か



ブルーの立ち位置に俺が入っているのか

あとで色々確認しないとな

ああ。頼んだぜ親友



やるなブルー

俺も本気を
出さないと
失礼か



は

なんなんだこの戦闘員は？
クイーンのお姉か？

突然現れたと思ったら
いきなり襲いかかってきて……

それに相当強い



聖魔
融装変身！

ハーティア！



その
レッドの？
レッドは



そんな……その
ブレスレッドを
使えるのは
レッドだけ……

君はレッド
なのか!?

俺の名は
ハーティア!

「ブレイブ因子」と
「ダーク因子」を併せ持つ
最強の戦士だ!

レッド?
何を言っている?

そう思うと面影が
……でも何故
女の子に?

何故俺と敵対
しているんだ?
洗脳か?

しまっ

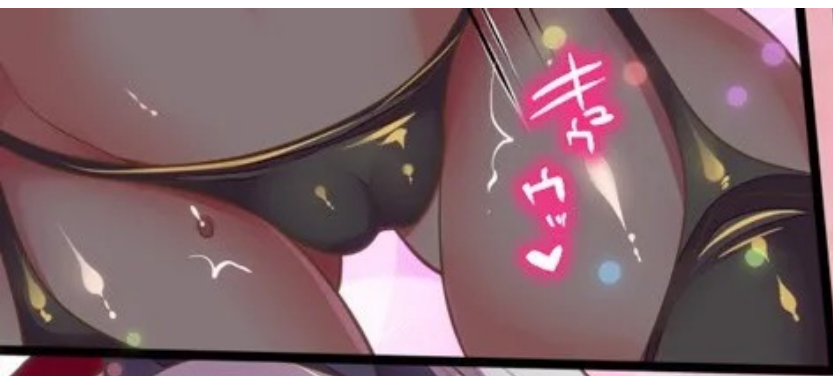


ブレイブ
ダーククロス!

うわあああ!

うわあああ

うわあああ



だが感情が昂り
すぎるのが難点だな

体が疼いて
仕方がない

まだ馴染んで
いないからか？



なんだあの強さは!?
これまでの敵の
比じゃないぞ!?

ははっ強い!
強いぞこの体は!

あのブルーが
一撃じゃないか!



ぐあっ!?



丁度良い肉玩具が
いるじゃん



あっ



ぐっ、また
スタンモードか！

やめろレツド、
変なところを
触るな！

何を
言ってるんだよ
ブルー！

触らないと
セックス
できないだろ？

セツ
グッ



セツ!?
冗談だよな？

冗談じゃ
ないぞ

ほら気持ち
良いだろ？



俺もさっきまで
男だったからな
上手いもの
だろ？

レツド、
目を覚ませ！

俺のペニスを弄って
喜んでるな！
変態か！

セツ
グッ
グッ



ほら
見てみるよ

もう
いいよな

ブルーの
おちんちんを
啜えたくて
俺のまんこが
こんなに濡れ
ちゃっているぞ

散々振り回されて
きたが、今回ののは
度が過ぎるだろ!



俺にもっと
力があれば……

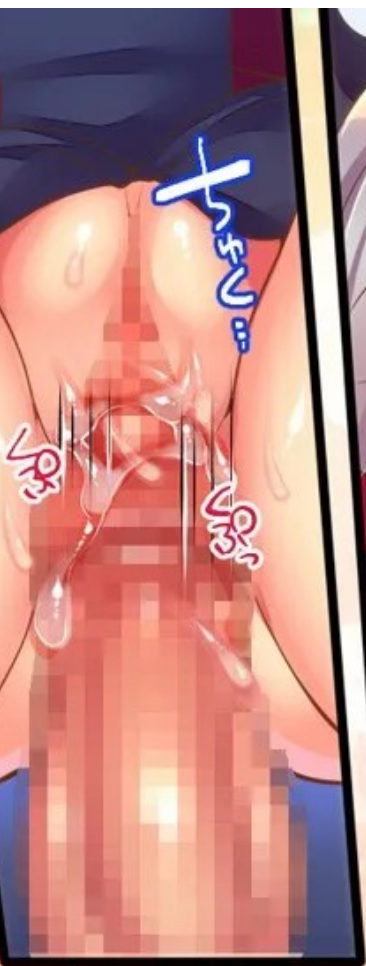
レッド……本当に
女の子に……



おおっ、
おおっ……♡

これはな
ヤバいな

やめるんだ!



さて挿れるって
どんな感じ
なのかな?



俺のペニス
がレッド
の中に!?



いや
勇士!



正気に戻って
くれレッド!



ほら
おっぱいだぞ

邪魔を
するなよ
掴むのなら
こちらにしる

しっ
っかり
揉んで
気持
ちよく
させ
てみ
ろよ

ふう
ふう
ふう

……駄目だな
下手くそ



まあこつちは
気持ち良いから
許してやるよ

ほめ

おっぱい

おっぱい

おっぱい



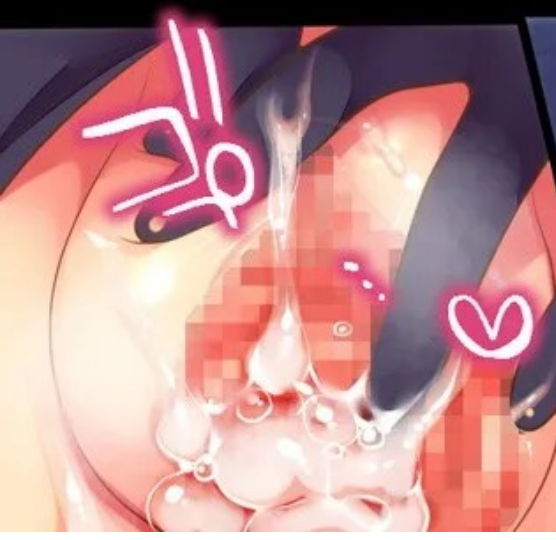
はあはあ
気持ち良いよ！

お前のちんぽ、
俺にぴったりだ！



このままだと
お前の中に出してしまう！

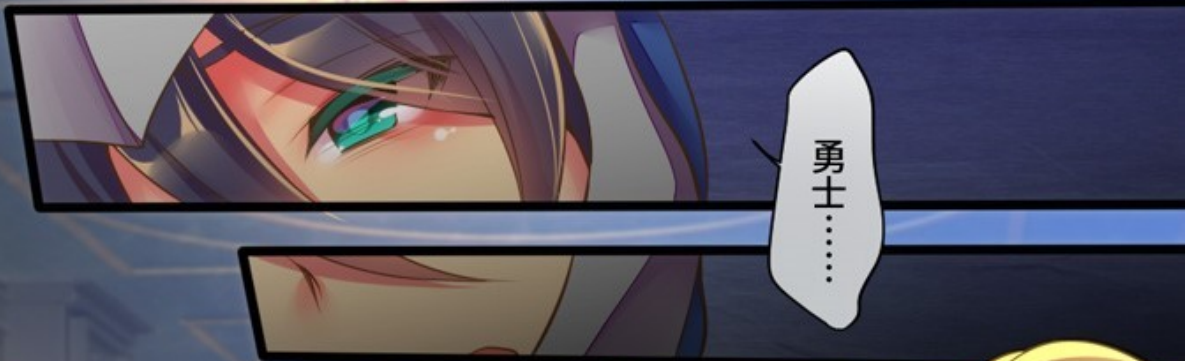
やめろ！
やめてくれ
勇士！





気に入ったぜ
ブルー

仲間にした後も
俺の肉玩具として
使ってやる



勇士……



翌朝

皆
おはよう!!



ジョーカー姉様、
皆もう揃っているぞ

四天王の補佐役
である私達姉弟が
皆の足を引っ張って
どうする?

あはっ、君は
そうなっても
真面目だね

そう
なっても?



ああ

カ
ン
ン

なんでも
ないよ。
ほら行こう



グ
ッ
ッ



揃ったな
それでは
ルード様を
お呼びするぞ



ジョーカー、ベニー。
良い働きであった。
ご苦労

はっ



ルード様、
皆が揃いました

うむ

『ブレイブ因子』
を持つ者

『ブレイブ因子』と
『ダーク因子』を
併せ持つ者

それらを四天王に
得たことで、
余の戦力は
大幅に増した

これでまた
強者との戦いを
愉しめる

さあ立て

新たな侵略の
幕を開けよう

はっ！

全てはルード様の
御心のままに！





